



TOKYO GEIDAI

2022.03.07

東京藝術大学



「GEIDAI GAMES 03 東京藝術大学大学院映像研究科ゲームコース展」 開催のお知らせ

東京藝術大学大学院映像研究科では、2019年4月にゲームコースが正式に発足し、今年度、第二期の修了生を送り出すことになりました。その修了作品を中心とした、ゲームコースの成果発表展覧会「GEIDAI GAMES 03 東京藝術大学大学院映像研究科ゲームコース展」を開催します。展覧会では、ゲームコース2期生の「修了制作」、3期生の「1年次制作」、USC インタラクティブ・メディア&ゲーム学科学生との共同プロジェクト「東京藝大×USC 共同制作」の中間発表などを発表します。会期中には、公開講評会やゲーム実況者によるゲーム体験の様子の映像配信も予定しています。展覧会はオンラインでの配信を中心に、上野キャンパスにてリアル展示（要予約）でも発表いたします。ぜひご高覧いただけますと幸いです。

オンライン会場：<https://games.geidai.ac.jp/03/>

2022年3月21日(月・祝) AM10:00 OPEN

リアル展示会場：東京藝術大学 上野キャンパス 美術学部 総合工房棟

多目的ラウンジ・オープンアトリエ(要予約)

2022年3月21日(月・祝)、22日(火) 10:00~18:00 (最終入場 17:00)

*観覧無料・リアル展示は要予約

*リアル展示予約 URL: <https://geidaigames03.peatix.com> (予約開始は3月8日10時から)

*展示作品および配信イベント等は次頁以降を参照ください。

主催：東京藝術大学大学院映像研究科

協力：南カリフォルニア大学映画芸術学部 株式会社スクウェア・エニックス

横浜市文化観光局 東京藝大デジタルツイン 東京藝術大学 COI 拠点

東京藝術大学大学院映像研究科ゲームコース「修了制作」、「年次制作」



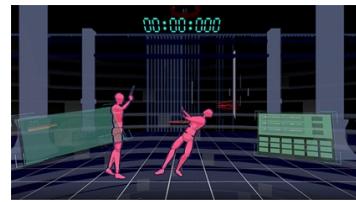
「マイ・リアル・マザー」

ゆはらかずき [M2]



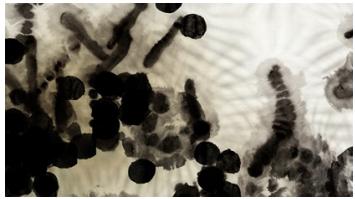
「Tears Never Fall」

呂 逸飛 [M2]



「史上初の死刑判決を受けた AI」

許 哲欣 [M2]



「ミルスキカ」

川畠 那奈 [M1]



「苗歌 ~ミヤオの唄~」

付 美君 [M1]



「おやすみわんわん」

やまちさ [M1]

上記に加え、映像研究科修了生による作品や、「東京藝大×USC 共同制作」の中間発表などを含め、14作品を展示予定です。

東京藝大 × USC 共同制作について

2018年度に、文部科学省「大学の世界展開力強化事業(COIL型教育を活用した米国等との大学間交流形成支援)」に採択され、全米トップのゲーム教育機関を誇る南カリフォルニア大学(USC)映画芸術学部インタラクティブ・メディア&ゲーム学科と本学双方のゲーム教育水準を高めるために、学生・教員による様々な交流プログラムを行っています。今年度は、USC教授によるオンラインでの演習授業が行われました。また今年の1月からは共同制作がオンラインで開始され、5月のUSC GAMES EXPOに向けて、藝大生とUSC生のコラボレーションによるゲーム制作が行われています。

ストリーミング番組

本展覧会の会期中に、ゲーム実況者による展示作品のプレイ実況、公開講評会、本人による作品解説などを配信します。

3月21日（月・祝）-----

●11:00～| ライブ

オープニング

●11:30～12:10

インディ・ゲームストリーマー LayerQ 氏による「修士作品」ゲーム実況

●12:30～13:10

VR・メタバースガイド おきゅたん bot/宝来すみれ氏による「修士作品」ゲーム実況

●13:30～16:30 | ライブ

ゲームコース学生本人による「修士作品」ライブ解説

出演：ゆはらかずき、呂逸飛、許哲欣、川畑那奈、付美君、やまちさ

●16:30～18:00 | 英語プログラム（サポート通訳あり）

USC教授による「修士作品」実況講評会

講評者：アンドレアス・クラッキー、ピーター・プリンソン、エリック・ハンソン

通訳：江口麻子（東京藝術大学大学院映像研究科特任准教授）

●18:00～19:30 | ライブ

小光とあそば night! vol.13 ~GEIDAI GAMES 出張版～

小光（アーティスト、アニメーション専攻修了）

聞き手：薄羽涼彌（アーティスト、メディア映像専攻修了）

3月22日（火）-----

●11:00～| ライブ

オープニング

●11:30～13:00

外部講師、特別教授による「修士作品」講評会

講評者：中川大地（ゲーム概論講師）、小野憲史（ゲーム概論講師）、待場勝利（ゲーム概論講師）、時田貴司（東京藝術大学特別教授）

●13:30～15:00 | 英語プログラム（サポート通訳あり）

「東京藝大 × USC 共同制作」講評会

講評者：アンドレアス・クラッキー、ピーター・プリンソン

通訳：江口麻子（東京藝術大学大学院映像研究科特任准教授）

●15:30～16:10 | 再配信

インディ・ゲームストリーマー LayerQ 氏による「修士作品」ゲーム実況

●16:30～17:10 | 再配信

VR・メタバースガイド おきゅたん bot/宝来すみれ氏による「修士作品」ゲーム実況

●17:30～19:00 | 再配信

外部講師、特別教授による「修士作品」講評会

●17:30～| ライブ

エンディング

※なお、番組内容は変更する場合があります。最新情報については展覧会ウェブサイト (<https://games.geidai.ac.jp/03/>) をご確認ください。

ストリーミング番組出演者プロフィール

時田貴司

株式会社スクウェア・エニックス プロデューサー

東京藝術大学特別教授

1984年から演劇活動のアルバイトとしてゲーム制作に参加。デザイナー、プランナー、ディレクターを経て現在はプロデューサーとして従事。代表作はFINAL FANTASY IV、LIVE A LIVE、クロノ・トリガー、半熟英雄シリーズ、ナナシノゲームなど。



中川大地（ゲーム概論講師）

評論家・編集者／批評誌「PLANETS」副編集長

小野憲史（ゲーム概論講師）

ゲーム教育ジャーナリスト／東京国際工科専門職大学講師

待場勝利（ゲーム概論講師）

XRコンテンツプロデューサー

アンドレアス・クラッキー

南カリフォルニア大学映画芸術学部インタラクティブ・メディア&ゲーム学科教授／東京藝術大学卓越教授

ピーター・プリンソン

南カリフォルニア大学映画芸術学部インタラクティブ・メディア&ゲーム学科教授／東京藝術大学卓越教授

エリック・ハンソン

南カリフォルニア大学映画芸術学部アニメーション・デジタルアート学科教授

LayerQ（れいやーきゅう）

YouTubeで活動するインディ・ゲームストリーマー。

海外のユニークなタイトルをファンに向けて紹介する動画制作や、海外ゲーム会社の日本向けサポートを行う「架け橋ゲームズ」でのPRに携わっている。



おきゅたんbot/宝来すみれ

あなたを刺激する素敵な未来をお届け！

VR・メタバースガイド/Vシンガー/ジョイラジPickUpアーティスト/公式

VIVE&NPO 法人 VR文化アンバサダー。

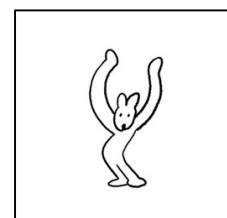
渋谷映画祭&佐世保市イベント、バーチャル学会、xR転職、各種MCからアプリ紹介、旅番組、特殊なVRイベントまで幅広く。

くらげビートを主催。名古屋/ラフォーレ原宿などでバーチャル店員、日テレ・NHK出演、Vライブサポートも。



小光

アーティスト。サインペンや水彩などを使ったイラストレーション、アニメーションを制作。2018年東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻修了。在籍中に制作したhere AND there、Wander in Wonderではインタラクティヴ作品に挑戦。1990年代CD-ROMソフトをMacintoshで実演する企画「小光とあそばnight!」を、コ本やhonkbooksにて不定期に開催中。



取材申込先

東京藝術大学 大学院映像研究科 アニメーション専攻 担当：松本

〈電話〉 045-227-6041 〈E-mail〉 anim_contact@ml.geidai.ac.jp

リアル展示予約 URL: <https://geidaigames03.peatix.com> (予約開始は3月8日10時から)